

令和 8 年

岡山県自主パトロール隊通信（第 9 号）

令和 8 年 9 月 1 日

岡山県警察本部

今回は、真庭警察署管内の『勝山地域安全青パト隊』と瀬戸内警察署管内の『裳掛安全安心パトロール隊』を紹介します。

1 勝山地域安全青パト隊（真庭警察署管内）

(1) 発足

平成 23 年 2 月 13 日

(2) 組織構成

代表者 川上 定男 以下 13 名

(3) 発足の経緯

地域安全推進員勝山駅前班・月田班の有志が集まり、子供や女性の見守り活動や高齢者に対して広報啓発活動等を行い、勝山地区の安全・安心を見守るため発足しました。

(4) 活動状況

平素は通学路に立ったり、青色回転灯を積載した車両を使って、勝山地区の小・中学生に対して、登下校時の見守り活動を実施しています。

また、児童の見守りだけではなく、年に数回、商業施設でのチラシ配り等の活動を行っており、地区の高齢者に対して、特殊詐欺被害防止の声掛けを実施しています。

(5) 今後の活動

現役世代に負けないよう、元気で明るく、はつらつとしたあいさつ、声掛けを続け、子供たちの安全を見守るとともに、地区の住民が暮らしやすい環境を警察の方とともに作っていけるよう、隊員一同頑張っていきます。



2 裳掛安全安心パトロール隊（瀬戸内警察署管内）

- (1) 発足
平成21年8月21日
- (2) 組織構成
隊長 山口 卓男 以下5名
- (3) 発足の経緯
裳掛地区において、児童・生徒の登下校時の見守り活動、犯罪の未然防止、地域住民の防犯意識向上を目的として結成しました。
- (4) 活動状況
児童・生徒の登下校時の見守り活動や薄暮時間帯における交通事故抑止を主な活動として取り組んでいます。
当パトロール隊は、青色パトロール車でのパトロールはもちろんのこと、地域住民がより安心して生活できるように、車でのパトロールが困難な路地や通学路を徒歩でパトロールするなど、きめ細かいパトロール活動を展開しています。
また、交通量の多いブルーラインの側道沿いが通学路となっているため、児童・生徒が安心して登下校できるよう、横断歩道での見守り活動を行うとともに、定期的に小学校でのあいさつ運動に取り組んでいます。
- (5) 今後の活動
今後も、隊長を中心に一致団結し、裳掛小学校や虫明駐在所等と連携して、地域の実情に合わせた防犯活動を行い、「安全・安心な明るい瀬戸内市」のために、継続的な活動をしていきます。



～警察本部からのお知らせ～

9月以降は、どんどん日没時間が早まっていき、周囲の視認性が急速に悪くなる薄暮時間と、退勤・退学や買い物等で、人や車の増加する時間帯が重なる事が増えていきます。

この薄暮時間は、例年、歩行中の交通事故が多発する時間帯になります。

歩行者の方は、夜行タスキを着用するなど、自分を目立たせるようにするとともに、ドライバーの方は、早めのライト点灯をお願いします。

